

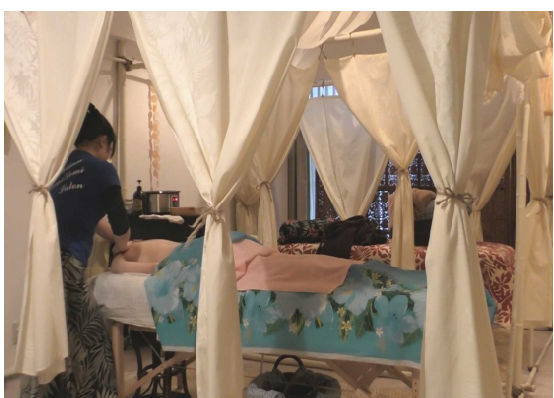
# 匠の街春日部かわら版

発行 榎コーワ  
編集 共栄大学発ベンチャー  
街かひじやごっこ  
編集長 田島晴香

## 「春日部匠の輪」-46- MAKANA代表 掛川 こずえ様

今月は、ハワイアンロミロミサロンMAKANA代表、掛川こずえさんにお話を伺ってきました。

春日部店は、平成27年11月8日にオープンしました。ハワイアンな店内はお洒落でゆったりとしています。施術ベッドが2台あり、天蓋カーテンは竹で掛川さんとお母様の手作りだそうです。本店は恵比寿で、5人以上の施術者の方がいらつしや



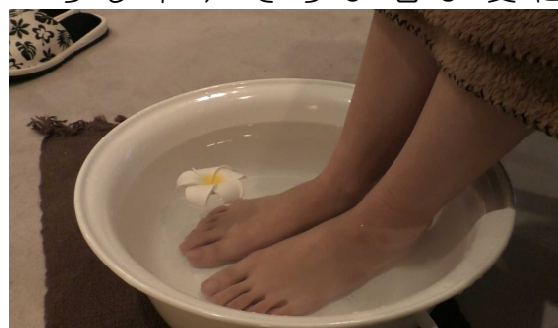
います。ほとんどの施術者が本場ハワイで技術を習得したプロです。

ロミロミとは、ハワイアンオイルマッサージで、ハワイの伝統的な癒しの技術です。体の痛みを緩和、新陳代謝の向上、老廃物の排出などだけでなく、リラックス効果もあります。完全予約制・女性専用サロンですが、家族や友達、カップルなどは2人まで同時施術OK。(ヘアの予約は3日前まで)MA

KANAはハワイ語で「おくすもの」という意味だそうです。

実際に施術を受けてみました。着替えてまずはフットバスでハワイアンソルトを使用し足のマッサージ。足先から温まります。次は施術ベッドでうつ伏せになり、背中、腰、肩、腕、足、それぞれ体の凝りは違うそうです。人によって日によって施術が変わってくるそうです。痛気持ちいい、ちよつどいいところを、手のひらだけでなく肘から下すべてを使って、滑るようにならせます。「肩凝りがすくそうです」と触れるだけで体の調子がわかるようでした。

掛川さんは「お客様にハワイアンロミロミで体はもちろん心もリフレッシュしていただきたい」とお話ししてくださいました。



将来的に10店舗まで拡大させることが夢とのこと。本日は貴重なお話しとロミロミ施術体験をありがとうございました。

(有)かいしゃごっこ 瑞貴



HAWAIIAN LOMILOMI SALON **MAKANA**  
春日部市中央1-49-2 イトーピア春日部314  
完全予約制・女性専用 ☎070-3540-6363  
【営業時間】10:00~23:00 (最終受付21:00)  
info@makana-lomilomi.com http://makana-lomilomi.com



## 「歴史を歩く」第四十一話 中江藤樹の藤樹書院

藤樹書院(滋賀県高島市安曇川町)は、江戸初期の儒学者で近江聖人と謳われた中江藤樹(一六〇八〜四八)が起した私塾である。藤樹は近江国小川村(現滋賀県高島市安曇川町)で生まれ、伊予大洲藩士であった祖父の養子となり家督を継いだ。二七歳の時郷里に戻った。そこで母に孝養を尽くしながら私塾を開き、内村鑑三著「代表的日本人」の記述にあるように、名利を求めず「村落の一教師」として近江の人々に学問並びに人としての道を教え、一生を終えた。その住居に藤の老木があったので、弟子たちから藤樹先生と呼ばれるようになり、塾の名を「藤樹書院」と名付けたという。藤樹は当初は朱子学を学んだが、朱子学が幕府の官学となり身分と形式を重んじ体制維持のための学問となったことにあきたらず、権威に追随することなく個人の責任で行動する心の自由を説く陽明学に傾倒するようになり、独自の藤樹学を確立した。江戸時代の「士農工商」という厳然とした身分制度の中で、藤樹の説くところは身分の上下を超えた平等思想であった。社会秩序の必要性を認めつつも、人は本来平等であり、社会は人間の能力



中江藤樹画像



藤樹書院

に基づいて形成されなければならぬという思想である。こうした考え方は、封建領主による領民支配を根幹とする幕藩体制とは相容れないものであった。しかし、藤樹の考え方は広く農工商層に受け入れられ、藤樹の没後、その偉大な遺徳を偲び「近江聖人」と称されることになった。また、藤樹は学問とは単なる知識を学ぶことではなく、学んだことを日々実践することである。いわゆる知行合一の思想である。加えて、すべての人間は生まれながらに美しい心(良知)を持っている。それゆえ人間は元来すべて善人ばかりで、悪人はいない。人はその良知に従い正しい行いをすることによって日々努めることが肝要であると説いている。平等及び人間尊重を中心に据えて人間の良知を信じ、周囲の人々に多大な感化を与えた藤樹の教えは、現代の社会においても通用する普遍的な価値をもつものといえよう。藤樹の門人で歴史上に名を遺したのは、幕府の政策を批判し追放処分となった陽明学者の熊沢蕃山である。JR湖西線安曇川駅を最寄駅とする藤樹書院の近辺には、藤樹の墓がある玉林寺や藤樹を祭神とする藤樹神社、

藤樹の遺墨や漢籍などを展示している中江藤樹記念館がある。また、郷里の小学校では藤樹の生き方を教育に生かした取り組みが行われている。



【筆者紹介】  
内藤徹雄。共栄大学名誉教授(元副学長)、全国歴史研究会会員、専門は国際経済、国際金融。中学時代より「趣味は歴史」を貫き、現在も歴史探訪を続ける。

## 第9回キッズICTスクール 好評の2月のスクール

### Scratch Day in Kasukabe

●選べる授業内容

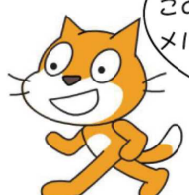
- Scratch Day in Kasukabe・メインラフ!
- ①プログラミングの3時間
- プロが使うデザインソフトを学ぶ!
- ②Tシャツデザイン
- みんなよろこぶ!
- ③プレゼントグッズ作成

**2/27(土)**  
午後1時~4時

**会場** 共栄大学岡野記念館3F ICTビジネス実践室  
**参加費** 授業料・教材費は無料!

### 参加申し込み

下記 URL からメルマガ登録していただき、こちらから参加確認のメールをお送りしますので、必要事項を埋めてご返信ください。ご不明な点はお気軽にお問合せください。  
☎048-761-5815



このQRコードからメルマガ登録できるよ!



春日部食道家③  
手打ちうどん基蔵

今月は、武里団地の交番の向かいで讃岐うどん屋を営業されている「基蔵」さんに行ってみました。お店はオープンして約1年。オーナーの山崎さんが一人で切り盛りされているアットホームなお店です。店内壁面にはうどんの製造工程が写真付きで掲載されているので、誰が作り、どんな食材を使っているのかが一目瞭然です。安心して食べられることは、今の時代とても大切なことだと思います。

お店のおすすめメニューであるぶっかけうどん、かけうどん、濃厚鶏汁かけうどん、熟成カレーうどんとサイドメニューのきんぴら牛蒡、とり天をいただきました。麺は太めで、しるしる感と強いコシがありました。山崎さんおすすめの食べ方は、まずはそのまま食べ、次に京都の老舗から仕入れてある黒七味をかけ、混ぜずに食べると黒七味の香りと味を堪能できます。最後は、りんご酢と



レモンを刻んだお酢を少量かけるとさっぱりとし、味の変化を楽しめます。一度で二度三度美味しい食べ方ができるので、本当におすすめです。

とり天を作る際に剥がして使わない鶏皮を何かに利用できないかなと思います。



いかと考案されたのが濃厚鶏汁かけうどんです。鶏皮から白湯風のスープを作りダシと合わせてかけつけたアユニアミノールです。熟成カレーぶっかけうどんは、試行錯誤を重ね今年完成した新メニューです。

裏メニューもありますので、ぜひ注文してみてくださいいかがでしょうか？

取材についてで特別にうどん作り体験をさせていただきました。青竹で生地を鍛えるところから、生地をこねて、平たく伸ばすところまで体験させていただきました。仕上げは山崎さんがこま板と包丁を使って約4ミリ巾でリスミカルに切ってくださいました。

切ったらすすすをポンポよく練り返すのが「しるし」のこじです。

今後は、月曜日・木曜日の通常営業後に、「寒天茶屋」を始めたというおしやっこがいました。ランチタイムは、うどん屋さん、夕方からはお茶屋さんとお客様のニーズに合わせて新しいことに挑戦されています。

うどん作り体験がとても楽しかったので、今度自宅でもうどん作り挑戦してみようと思います。

(有)かいしゃ(こ) 有美

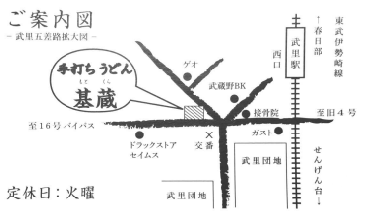
手打ちうどん基蔵

春日部市大場1292-1 ☎090-4093-2421

【営業時間】月曜日～木曜日 11時30分～15時

金曜日～日曜日 11時30分～15時、17時～20時

【定休日】火曜日

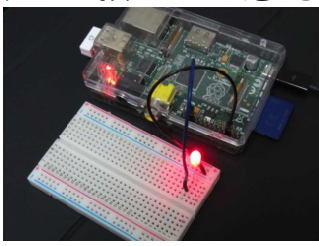


第7・8回キッズICTスクールレポート

先月に共栄大学発ベンチャー(有)かいしゃ(こ)と海老原研究室が開催した「キッズICTスクール」第7・8回が無事終了しました。今回のメインは、ラズベリーパイを使っての電子工作体験です。



スクラッチとラズベリーパイを使ってLEDをピカピカ点滅させることができました。みんなしっかりと説明を聞いて楽しそうに保護者の方と一緒に学んでいました。



もう一つのメインは、MinetestというMinecraftのようなサンドボックス系のフリーゲームです。自由にものを作れる楽しさが子供たちの想像力を豊かにするので、教育的効果も抜群です。

初めての方向にも丁寧にお教えしますので、お気軽にご参加ください。お待ちしております。  
【第9回キッズICTスクール】  
2月27日(土)  
午後1時～午後4時  
詳細は、キッズICTスクールを主催の(有)かいしゃ(こ)ホームページをご覧ください。  
<http://www.kaishagokko.com/>

(有)かいしゃ(こ) 有美

社長のICT活用講習会開催

共栄大学発ベンチャー(有)かいしゃ(こ)の代表であり共栄大学国際経営学部の海老原教授が主催。数年ぶりに第15回目となる「社長のICT講習会」が共栄大学ビジネス実践室で開催されました。



2016年は、本格的なICT活用のスタート年になりそうである。1月25日に成長戦略の検討項目が発表された。「小中学校でプログラミングなどのICT(情報技術)教育を強化するほか、多くの起業家を生み出す世界最高水準の大学創設を目指す。人工知能などで社会構造が大きく変わると想定し、新分野に挑戦する人材を育て第4次産業革命を柱に据える。」

早速、1月25日には、政府の産業競争力会議(議長・安倍首相)で、具体化に向けた議論を始めた。記憶蓄積型教育から、論理的考え方をプログラミングによって培わせよとする教育、ICT授業活用時間が世界で40番目に位置するといわれる現在の日本。日本再生に期待がもたれる発表である。

微力ながら昨年「キッズICTスクール」を毎月開催。春日部だけでなく幸手でも定期開講が決まり1月23日からスタート。

ICT活用最前④  
政府成長戦略



(共栄大学教授 海老原武)

政府成長戦略は、「ICT化による第4次産業革命を柱に据える。」とありますが、昨今のビジネスのICT活用とはどのようなものかを、共栄大学で「ICTベンチャー実践」、「情報メディアの活用」、「情報社会論」、「コンピュータリテラシー」、「起業家教育」などの授業を担当する海老原教授が実践例を提示、わかりやすく説明します。講義と意見交換、異業種交流のチャンスです。  
【2月24日(水)13時から15時開催】  
【参加費】無料  
※一活用商品開発グッズ付  
【参加申し込みは、本紙編集室へメールでお願いたします。】  
[info@kaishagokko.com](mailto:info@kaishagokko.com)  
(匠の街かわら版編集室)